

春の火災予防運動始まりました。

4月20日から30日まで春の火災予防運動を実施します。

初日の20日には、ベーシック橋北店・ベーシック駒場店前において婦人防火クラブ員、女性消防団員による街頭広報が実施されました。

広報を通じ火災予防や住宅用火災警報器設置を呼びかけました。



街頭で住宅用火災警報器設置促進の文字入りトイレットペーパーを配布。



着ぐるみとふれあう子どもたち

春の火災予防運動

平成28年4/20(水)~4/30(土)

全国標語 「無防備な 心に火災が かくれんぼ」

組合標語 「気をつけて あなたの油断 火は見てる」

私たちの生活に欠くことのできない「火」。上手に使うと毎日の生活が快適で楽しいものとなります。しかし、一歩使い方を間違えると、私たちの日常が取り返しのつかないものとなりかねません。この運動は、雪解けの乾燥シーズンを迎えるにあたり火災が発生しやすい傾向にあることから、市民の皆さん一人ひとりに防火意識の高揚を図っていただき、火災に強い街づくりを推進していくことを目的として実施するものです。

住宅用火災警報器お手入れのポイント



住宅用火災警報器を設置したあとは？

住宅用火災警報器は、命を守る大切な機器です。

「いざ」というときにきちんと作動するように、日頃からお手入れや点検をしましょう。



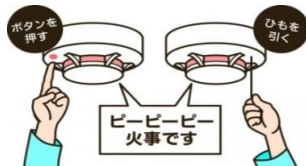
①点検の方法

★お手入れをしましょう

警報器にホコリが付くと火災を感知しにくくなります。汚れが目立ったら、乾いた布でふき取りましょう。

★テストをしましょう

テストはボタンを押したり、ひもを引いて行います。



②交換の時期

★電池切れかな？

電池切れの時には、音声でお知らせするか、ピツ…ピツ…と短い音が一定の間隔で鳴りますので新しい電池に交換してください。

★警報器本体の寿命は？

警報器は古くなると電子部品の寿命などで火災を感知しなくなることがあるため、10年を目安に交換しましょう。

網走地区消防組合 網走消防署 ホームページ <http://a-fire.jp>

担当：網走消防署警防課予防調査係

電話 43-9417